

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 山陽新聞社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒700-8634 岡山市北区柳町2-1-1	
本票作成	部署名：総務局総務部				
主たる業種	分類コード	4	1	業種名：映像・音声・文字情報制作業	
事業の概要	日刊「山陽新聞」の発行と各種の出版、文化事業、電子・電波媒体へのニュース提供。従業員数506人。				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	本社ビル		岡山市北区柳町2-1-1	
	②	新聞製作センター		岡山市北区新屋敷町1-1-18	
	③	倉敷本社		倉敷市白楽町589-1	
	④	津山支社		津山市椿高下119-2	
	⑤	山陽新聞第二ビル		岡山市北区中山下2-5-50	
⑥	本社駐車場棟		岡山市北区柳町2-6-8		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 22 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度 ( 5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 21 年度)			目標年度 (平成 26 年度)					
	6,813 t CO <sub>2</sub>			6,472 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 21 年度) の排出量					
	①	本社ビル		3,489 t CO <sub>2</sub>					
	②	新聞製作センター		3,036 t CO <sub>2</sub>					
	③	倉敷本社		48 t CO <sub>2</sub>					
	④	津山支社		24 t CO <sub>2</sub>					
	⑤	山陽新聞第二ビル		16 t CO <sub>2</sub>					
⑥	本社駐車場棟		15 t CO <sub>2</sub>						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
			基準年度	目標年度
			t CO <sub>2</sub> / ( )	t CO <sub>2</sub> / ( )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

設備の更新および運用の改善等によるエネルギー効率の向上などにより、省エネ法に基づく年1%以上の温室効果ガス排出削減に取り組む。

【目標削減率達成のための推進体制】

省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
本社ビル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中央監視装置（デマンド監視装置）の設置</li> <li>・緑化ユニットによる屋上緑化の採用</li> <li>・高効率のHf蛍光灯の採用</li> <li>・照明への自動調光装置、人感センサーの設置</li> <li>・社有自転車の増車（外出時の使用奨励）</li> <li>・低燃費車への買い替え</li> <li>・便座のヒーターと温水を夏期に停止、または設定温度下げ</li> <li>・空調の省エネタイプへの改修</li> </ul>
〃	
〃	
〃	
〃	
〃	
〃	
新聞製作センター	

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
全社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空調機更新時に省エネタイプに買い替え</li> <li>・自動車更新時に低燃費車に買い替え</li> <li>・クールビズ（28度）、ウォームビズ（20度）の徹底</li> <li>・離席時のパソコンの電源オフ、ログオフの徹底</li> <li>・照明の不要箇所の管球の撤去</li> <li>・高効率照明器具の採用</li> <li>・空調機のフィルターの定期清掃の徹底</li> <li>・照明器具の清掃の実施</li> <li>・テナント部分への電気子メーターの設置</li> <li>・業務の外注化で、サーバー8台撤去、サーバー室の24時間空調停止</li> <li>・空きフロアの換気時間の短縮</li> <li>・昇降機の夜間停止</li> <li>・冷凍冷蔵庫など業務用設備更新時に省エネタイプに買い替え</li> </ul>
〃	
〃	
〃	
〃	
〃	
本社ビル	
〃	
新聞製作センター	
〃	
〃	
〃	
〃	
〃	

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	有	エコキャンプの実施（家族連れを対象に植樹作業などを行う環境学習イベント）
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ①クールビズ、ウォームビズの実施
- ②岡山市の「ライトダウンキャンペーン」に参加
- ③国土交通省岡山国道事務所による「スマート通勤おかやま」に参加
- ④ノー残業デーの実施など時短を推進
- ⑤新聞印刷に古紙60%含有の新聞紙、アロマフリーインクを使用
- ⑥平成20年に発表した「山陽新聞社環境宣言」に則り、35項目の自主行動計画に引き続き取り組む